
この歪みし、醜い世界の果て

琴乃葉

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

この歪みし、醜い世界の果て

【Nコード】

N6154G

【作者名】

琴乃葉

【あらすじ】

アーシユライト王国、ブリュンスタッド帝国、真日本国、この三
国の均衡が破られるとき物語が始まり、それぞれの国は戦地となる
…。

Prologue

この世界は今、大きく分けて三つの国に支配されている

北を支配する魔法発祥の地

城の窓から城下を見渡している背の高い女性は
気の強そうな目、綺麗に整っている鼻、口、その顔は容姿端麗
腰まである紫色の髪、着ているドレスはその女性の美しさを極限ま
醸し出している

「陛下、ご報告があります」

「なにかしら？」

城下を見ていると後ろから声をかけられ

【陛下】と呼ばれた女性　ロゼは後ろを向き
跪いている女性に返事をする

「例の人物：“人宝”と思われる人物の所在がわかりました」

「そんなことに…興味ないわ」

ロゼは溜息を一つ吐き

その場から離れようとするが

「その所在がブリュンスタッド帝国の中立都市エヌーマだと…言ってもですか？」

離れようとしていた足を止め

再び声に耳を傾ける

「それに、今年総合学院に入学するとの情報です」

「それは、本当なのカレン？」

「はい、確かな情報です」

ロゼにとって“人宝”は重要ではない

しかし“人宝”を理由にすれば【彼】と数年ぶりに話せるかもしれない…。

「カレン！直ちに帝国の陰険皇帝に連絡を！」

数十年前に国王が亡くなり、当時15歳だった女性が王の座に即位した

第9王女・第14王位継承者、ロゼ・エンリル・アーシュライト

彼女の才能は他の兄弟たちより優れており

民からも愛され、その圧倒的な魔法、全てにおいて亡き国王を遥に凌ぐ力を持っている

彼女が率いる君主制の国 アーシュライト王国

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6154g/>

この歪みし、醜い世界の果て

2010年12月10日01時41分発行